



チャレンジド

2021年2月20日発行

NPO法人 **ならチャレンジド**

〒639-3125 吉野郡大淀町北野13011

☎ 0746-32-3600 Fax 0746-32-1580

E-mail na.challenged@gmail.com

<http://n-challenged.net>

～アート展を開催して、障害者の生涯学習支援に貢献～

文部科学大臣から表彰

2020年12月8日 県立教育研究所

【出席者】 きちかわ 吉川公彦 奈良県立医科大学附属病院長
中川貴明 奈良県特別支援学校長会長
川岸正典 アート展事務局長

高田知彦 奈良中央信用金庫理事長
梅田真宏 奈良県立高等養護学校長
赤川義之 NPO法人ならチャレンジド理事長



きちかわ 中川校長会長、吉川医大病院長、前田教育次長、赤川理事長、高田中央信金理事長、梅田校長、川岸事務局長（前列左から）

学校、病院、企業、NPOが協働してアート展を開催し、特別支援学校児童生徒および卒業生の文化芸術活動を創出し、地域社会の人々と交流し相互理解を深めてきたことにより、NPO法人ならチャレンジドが文部科学大臣表彰されました。アート展を取り組んできた5団体の共同受賞だと思います。

本来は東京・文部科学省で行われますが、新型コロナウイルス感染症によりオンライン表彰となり、奈良県教育委員会が表彰状伝達式を開催してくださいました。

当日、県立医科大学附属病院長、奈良中央信用金庫理事長、特別支援学校長会長、高等養護学校長、ならチャレンジド理事長ら関係者が出席し、前田景子県教育次長から表彰状の伝達および祝辞を賜りました。受賞を機に、更なる決意で障害のある若者の生涯にわたるアート活動を支援してまいります。

～ 県立ろう学校演劇部 ～

第7回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 優勝



優勝旗を手にする県立ろう学校演劇部

県立ろう学校演劇部は、全国初の「手話言語条例」を制定した手話の聖地鳥取県で開催される全国高校生手話パフォーマンス甲子園に第1回から連続出場をし、第7回大会（9/27開催）にて、3年ぶり3度目の優勝を果たしました。おめでとうございます。

予選応募総数19都道府県 34チームから15校が予選審査を突破し本大会に出場しました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により、Web開催で実施され、出場チームの演技は事前に撮影した動画投稿サイト YouTubeで放映されました。

県立ろう学校演劇部は、演劇部の生徒4名による、宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を題材にした世界観や登場人物の心情を表現し、そのメッセージ性や表現力が評価されました。

「離れていても心はひとつ」その思いを改めて実感した大会となりました。

上東芳暢さん奈良県知事賞、今西芽さん奨励賞を受賞

～ 第21回高校生国際美術展～ 大淀養護学校高等部3年生（両名）

上東芳暢さんは奈良県知事賞、今西芽さんは奨励賞を「第21回高校生国際美術展」（東京、8/5～16開催、応募総数950点）において受賞されました。

おめでとうございます。

上東さんは作品について「真ん中に大きなカタツムリを描き、まわりの葉っぱは色のうすさなどを変えました」「コロナで学校が休みのとき、

1週間かけて描きました」と説明をしてくださいました。上東さんは小学校のころから家にある図鑑を観て、生き物の絵を描くことが大好きです。

今西さんは作品について「羽根のまわりに好きな三角、お花などを描き、周りは街並みを描きました」「家で描いています」と作品の説明をしてくださいました。今西さんは自宅で120色や36色の色鉛筆を使って大好きな絵を描き続けています。また、「保健の先生が明るく仕事をしてほしい」と自宅で6か月かけて絵を制作し、現在、その絵は保健室に飾られています。



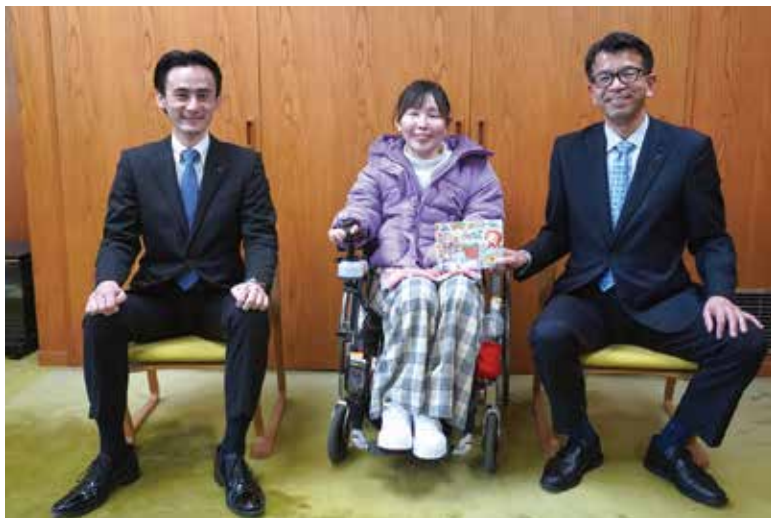
「カタツムリ」
上東芳暢さん



「絆、笑顔あふれるお花畑」
今西芽さん

末光大毅副知事を岸本亜矢子さん（香芝市在住）表敬訪問 2/2

～奈良県人権メッセージ作品集・岸本さんのイラスト掲載～



岸本さんデザインのコースターを愛用される副知事

末光大毅副知事、岸本亜矢子さん、吉田晴行県文化・教育・くらし創造部長（左から）

奈良県人権施策課は「奈良県人権メッセージ作品集 Vol.9～未来に向かって～」を発行し、岸本亜矢子さん（30歳、香芝市在住）のイラストが採用されました。

岸本亜矢子さんは末光大毅副知事を表敬訪問し、「この度、人権メッセージ集にイラストを使っていたいただき、ありがとうございました。テーマが“未来に向かって”なので、明るい感じに描きました」と御礼を述べました。

末光副知事は「岸本さんのあたたかいイラストのお陰で、前向きになる、素敵な作品集ができました。ありがとうございます。様々なところで使わせていただき、人権啓発に活用してまいります」とご挨拶をされました。

更に「私は毎日、岸本さんデザインのコースターを使っており、見てみると無邪気にあたたかくなり、安心します」「人は上手いかわからないとき、どこかに拠りどころになるようなあたたかいスポットがあると心強いと思います。岸本さんのイラストは多くの人の大きな力になっていると思いますので、今後も絵を描き続けられることを期待しています」と、激励のお言葉をいただきました。



制作中の岸本亜矢子さん

人権メッセージ作品集には応募総数1,958作品から選ばれた小学生、中学生、高校生、一般の方27名のメッセージが掲載されています。A5、カラー、22ページ、2万2千冊発行。各ページに岸本さんのイラストが掲載され、かわいい絵本のようなようです。

県内市町村、小中高等学校、公共施設等へ無料配布されます。

【人権メッセージ作品集のお問い合わせ】奈良県人権施策課 電話 0742-27-8719



特別支援学校アート展 i nならちゅうしん 10/26~11/13

奈良中央信用金庫本店（田原本町）

【展示】明日香、西和、高等養護学校作品 30点



恒例の展示は8回目を迎え、明日香、西和、高等養護学校から約30点の作品が展示されました。初日、奈良テレビ放送、奈良新聞の取材があり、佐田友輔さん（高等養護学校3年）は作品「カワセミ」について「細かなところが大変でした。制作に3~4時間かかりました」と説明しました。

正田歯科院長、田中歯科院長、宝達歯科院長がボランティア検診

～NPO法人きらの木（江川美奈子理事長）で歯科検診～ 9/24 10/15



約40年間、障害者歯科治療をされている正田農夫院長の提案により歯科検診が行われました。

正田農夫院長、田中和宏院長（両院長は橿原市）、宝達照樹院長（奈良市）は、やさしく言葉をかけ緊張する利用者さんを和まし、歯科検診、歯みがきのアドバイスを丁寧にしてくださいました。感謝です。

障害のある人が豊かな暮らしをするために、身近な歯科医の存在は心強いです。

奈良県共同募金運動オープニングセレモニー 10/1 近鉄奈良駅前広場

【アピール】南部つぐみさん（奈良西養護学校高等部3年）

【参加】奈良西養護学校生徒3名



奈良県共同募金運動オープニングセレモニーが開催され、ボランティア団体を代表して南部つぐみさんがアピールしました。式典後、募金活動が行われ、生徒たちは「参加して楽しかったです」と笑顔で感想を話しました。赤い羽根共同募金運動は10月1日から3月31日まで展開中です。

市町村人権・同和問題「啓発連協」学習会 10/28 市町村会館大ホール

【講師】 風谷篤紀さん（県立医科大学障害者雇用推進係員）

岡山弘美さん（県立医科大学障害者雇用推進マネージャー）

【演題】 障害のある方と共に働く ～発達障害当事者からのメッセージ～



岡山弘美マネージャー（左） 風谷篤紀係員（右）



森田浩司「啓発連協」副会長（三宅町長） 右

障害者就労について、発達障害のある本人と支援者から現場の生の声を直接聞く学習会が開催され、約50名の県内市町村職員さん等が参加されました。

医大病院の風谷篤紀さん（発達障害のある係員）、岡山弘美さん（障害者雇用推進マネージャー）お二人の深い信頼関係が感じられる、掛け合いによる具体的な場面、心情等の講演でした。

上司（指示を出す人）の無理解、誤解が障害のある人をしんどくさせていることを改めて痛感しました。障害者就労を推進するために、変わるべきは上司です。

講演後、14名の方から質問票が提出され、風谷さん、岡山さんが一つひとつ応えられ、更に内容が深化、共有されました。

学習会前、森田浩司「啓発連協」副会長（三宅町長）と風谷さん、岡山さんは懇談されました。

この学習会後、医大病院係員、岡山さんを講師に迎えて、五條市（12月）、吉野郡人権・同和問題「啓発連協」（2月）の職員研修が行われました。

しょうと 福森捷登さん（吉野病院・看護補助員）が特別賞の受賞 12/28

～中川幸士南和広域医療企業団企業長から表彰～



福森捷登（しょうと）さん（19歳、高等養護学校卒）は、中川幸士南和広域医療企業団企業長から「特別賞」を表彰されました。おめでとうございます。

南和広域医療企業団では、職員の模範となる者へ企業長賞や、院長賞、功労賞、奨励賞、特別賞等の表彰を行っており、各所属長等からの推薦があった職員等の中から選考委員会の審議を経て企業長が決定します。

福森さんは一昨年4月1日から同企業団・吉野病院で就労しており、患者さんのことを第一に考え、看護補助業務を正確かつ丁寧に実

践し病棟業務に貢献されたことが高く評価されました。この度の表彰は、福森さんが常日頃からコツコツと真面目に努力した成果であり、看護部のみなさんの支援のお陰です。この特別賞を受け、福森さんは患者さんや医療スタッフのために更に仕事に励まれるでしょう。今後の活躍に期待します。



福森捷登さん

職場実習

銀行、病院、福祉施設等で取り組んでいます

～ 事業所のみなさま

ありがとうございます～!



なんとチャレンジド (株) 10/5～28
高等養護学校3年生【実習】名刺印刷等



南奈良総合医療センター 2/1～5
高等養護学校3年生【実習】看護補助



医療法人弘仁会 南和病院 11/30～12/11
高等養護学校3年生【実習】看護補助



奈良市和楽園 11/9～13
高等養護学校3年生【実習】清掃業務



奈良市和楽園 11/30～12/4
高等養護学校3年生【実習】清掃業務



奈良市和楽園 7/13～17
奈良西養護学校3年生【実習】清掃業務



(株) シティサービス 12/14～18
高等養護学校2年生【実習】県立教育研究所清掃

ならチャレンジド 「ひまわり」 節分会 2/7 すみれホール

～生徒・卒業生たち 17 名が企画・準備・運営して、楽しく集う～



ひまわり 17 名は自己紹介をして、その後「しりとり」「イントロ当て」「近鉄電車クイズ」「動物ビンゴゲーム」を行ない、節分会を楽しみました。～福も内、鬼も内、みんな仲良し～

若者サロン「ひまわり」

～参加希望される方は、ならチャレンジドまで～



大前章太リーダー

“ひまわり”は明るく、
楽しく、成長します！



水野雄仁副リーダー

みんな、来てね！
楽しきましょう

昨年 8 月「就労現場からのレポート」ボランティア活動がきっかけで、生徒・卒業生のサロン「ひまわり」が誕生しました。

2 カ月に 1 回程度集まり、交流を深めボランティア活動を取り組めます。

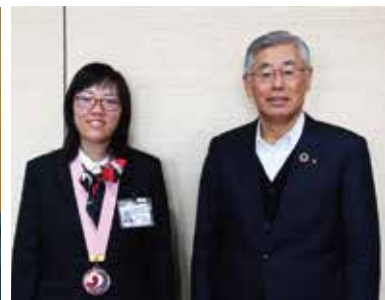
《場 所》内膳町自治会館すみれホール
(大和八木駅南側 徒歩 5 分)

《連絡先》ならチャレンジド 0746-32-3600

～全国アビリンピック（全国障害者技能競技大会）～

あんたつめい

安達芽衣選手（なんとチャレンジド株式会社）が2年連続銅賞



村井浩副知事（右から2番目）

福岡憲宏香芝市長（左）

橋本隆史南都銀行頭取（右）

谷垣孝彦県産業・観光・雇用振興部長（右）

安達芽衣選手（なんとチャレンジド株式会社、西上浩史代表取締役）は第40回全国アビリンピック（11/13～14 愛知県開催）のワード・プロセッサ競技（全国から34名参加）に奈良県代表として出場し、昨年に続き銅賞を受賞しました。おめでとうございます。

安達選手は村井浩副知事、福岡憲宏香芝市長、橋本隆史南都銀行頭取へ受賞報告しました。「銅賞でうれしかったですけど、くやしかったです」「去年よりもたくさん課題はできました。ルールで来年は出場できないけれど、2年後、再挑戦します」と安達選手は新たな意欲を語りました。



特別支援学校児童生徒・卒業生等 20 名

～オリジナル作品展示～

【期間】2月20日（土）～28日（日）10時～18時 入場無料

【場所】NHK奈良放送局1階「鹿どーもひろば」

近鉄新大宮駅徒歩10分 奈良市三条大路1丁目1-20

【主催】NHK奈良放送局 【協力】NPO法人ならチャレンジド



「あらへん！」演 美華さん

“きらり まちなかアート”

～ゆら～りゆるり暮らしをつなぐ～

～アートを暮らしの中へ～

【場所】南都銀行富雄支店（奈良市内、近鉄富雄駅南すぐ）

道の駅「レスティ唐古・鍵」（田原本町内、国道24号線沿い）

奈良中央信用金庫二上支店（香芝市内、近鉄二上駅徒歩7分）

*今後、カフェ、ホテル等の施設へ拡げます

【期間】年中展示：3か月程度で作品を入れ替えます

【主催】NPO法人ならチャレンジド

新たに3月中旬スタート！

*スタート日はHPでお知らせします



「カレンダー3月」岸本亜矢子さん
奈良中央信用金庫二上支店

